



2026年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月12日

上場会社名 株式会社 きちりホールディングス
コード番号 3082 URL <https://www.kichiri.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO兼COO (氏名) 平川 昌紀

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 葛原 昭

TEL 06-6262-3456

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第3四半期の連結業績(2025年7月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	12,614	11.7	522	3.3	481	7.5	225	28.9
2025年6月期第3四半期	11,292	9.3	540	18.4	520	57.9	316	49.6

(注) 包括利益 2026年6月期第3四半期 226百万円 (28.6%) 2025年6月期第3四半期 316百万円 (63.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	19.92	19.58
2025年6月期第3四半期	27.96	27.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	7,362	2,249	28.5
2025年6月期	7,091	2,106	27.5

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 2,095百万円 2025年6月期 1,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年6月期		2.50		5.00	7.50
2026年6月期(予想)		2.50		5.00	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	12.9	750	28.9	700	26.6	350	12.7	30.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年6月期3Q	11,324,600 株	2025年6月期	11,324,600 株
期末自己株式数	2026年6月期3Q	24,923 株	2025年6月期	24,923 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年6月期3Q	11,299,677 株	2025年6月期3Q	11,320,912 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進展したことに加え、雇用や所得環境の改善により、緩やかな回復の動きがみられました。しかしながら、先行きが懸念される対外情勢に加え、エネルギーや原材料価格の高騰、物価の上昇など懸念材料も多く、景気の先行きは不透明なまま推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、12,617百万円（前年同期比11.7%増）、営業利益522百万円（前年同期比3.3%減）、経常利益481百万円（前年同期比7.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益225百万円（前年同期比28.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

①飲食事業

当飲食業界におきましても、経済活動の正常化に伴う消費者の外食需要の増加に加え、インバウンド需要もあり回復の傾向が続いております。一方で、人材不足や食材費等の価格高騰は厳しさを増しており、事業環境は引き続き厳しい状況です。このような状況の中、当社グループは、モール・郊外型レストラン業態を中心に、全国へ店舗展開しており、トレンドを的確に捉える高い業態開発力を持っています。また、従業員一人ひとりが、当社グループの企業理念である「大好きがいっぱい」を表現し、当社グループ独自の“おもてなし”を提供することで競合他社との差別化を図ってまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,109百万円（前年同期比11.1%増）、営業利益は320百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

②DXコンサルティング事業

DXコンサルティング事業については、当社がこれまで培ってきたプロデュース力やコンサルティング力を活かして多種多様な分野におけるブランドホルダーとのコラボレーションを実現することで新たな顧客価値を創造し、また人々の働き方やライフスタイルの変化から生まれる様々な課題を新しいテクノロジーによって解決するDXについても積極的に推進しております。このように事業を複数展開する中、DXコンサルティング事業で培ったノウハウが、日本全体の活力向上を目指す地方創生に寄与できると考え、2023年4月より、地方創生事業を行っております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は508百万円（前年同期比28.2%増）、営業利益は202百万円（前年同期比46.7%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は7,362百万円となり、前連結会計年度末と比較して270百万円増加しております。

流動資産合計は3,377百万円となり前連結会計年度末と比較して7百万円増加しております。増加の主な要因は、売掛金が145百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産合計は3,984百万円となり、前連結会計年度末と比較して262百万円増加しております。増加の主な要因は、有形固定資産が354百万円増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は5,112百万円となり、前連結会計年度末と比較して127百万円増加しております。

流動負債合計は2,501百万円となり、前連結会計年度末と比較して71百万円減少しております。減少の主な要因は、未払金が102百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債合計は2,611百万円となり、前連結会計年度末と比較して199百万円増加しております。増加の主な要因は、長期借入金が168百万円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,249百万円となり、前連結会計年度末と比較して142百万円増加しております。増加の主な要因は、利益剰余金が140百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年8月8日公表の「2025年6月期決算短信」に記載のとおり、業績予想は修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,125,550	1,983,804
売掛金	562,371	707,878
原材料及び貯蔵品	122,570	149,016
未収入金	143,702	90,566
その他	415,657	446,088
流動資産合計	3,369,852	3,377,352
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,687,176	2,001,758
その他（純額）	482,293	521,787
有形固定資産合計	2,169,470	2,523,546
無形固定資産		
のれん	23,908	14,120
その他	34,374	20,382
無形固定資産合計	58,283	34,503
投資その他の資産		
投資有価証券	103,579	68,573
差入保証金	1,010,727	1,014,082
繰延税金資産	270,646	233,154
関係会社長期貸付金	100,000	100,000
その他	10,086	11,911
貸倒引当金	△886	△895
投資その他の資産合計	1,494,153	1,426,826
固定資産合計	3,721,907	3,984,875
資産合計	7,091,760	7,362,228
負債の部		
流動負債		
買掛金	388,720	528,652
1年内返済予定の長期借入金	734,295	734,344
未払金	488,276	386,239
未払法人税等	172,094	66,039
賞与引当金	—	40,990
株主優待引当金	40,698	31,113
その他	749,286	714,110
流動負債合計	2,573,371	2,501,489
固定負債		
長期借入金	2,256,732	2,425,530
資産除去債務	150,857	148,247
その他	4,286	37,538
固定負債合計	2,411,875	2,611,316
負債合計	4,985,246	5,112,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,684	714,684
資本剰余金	1,015,908	1,015,908
利益剰余金	248,194	388,578
自己株式	△21,003	△21,003
株主資本合計	1,957,783	2,098,168
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△6,665	△2,565
その他の包括利益累計額合計	△6,665	△2,565
新株予約権	38,579	40,013
非支配株主持分	116,815	113,805
純資産合計	2,106,513	2,249,422
負債純資産合計	7,091,760	7,362,228

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
売上高	11,292,615	12,617,487
売上原価	3,227,729	3,567,814
売上総利益	8,064,885	9,049,673
販売費及び一般管理費	7,524,757	8,527,115
営業利益	540,127	522,557
営業外収益		
受取利息	684	1,814
受取保険金	4,736	—
差入保証金回収益	—	2,000
その他	3,090	2,963
営業外収益合計	8,511	6,778
営業外費用		
支払利息	18,945	31,511
支払手数料	1,636	2,933
その他	7,090	12,993
営業外費用合計	27,671	47,437
経常利益	520,967	481,898
特別利益		
固定資産売却益	4,317	—
子会社清算益	1,283	—
特別利益合計	5,600	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	35,005
固定資産除却損	—	1,728
子会社清算損	29	—
特別損失合計	29	36,734
税金等調整前四半期純利益	526,538	445,163
法人税、住民税及び事業税	179,944	185,830
法人税等調整額	34,429	40,197
法人税等合計	214,374	226,027
四半期純利益	312,164	219,136
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△4,458	△5,995
親会社株主に帰属する四半期純利益	316,622	225,132

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	312,164	219,136
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	4,832	7,086
その他の包括利益合計	4,832	7,086
四半期包括利益	316,997	226,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	320,195	229,232
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,198	△3,009

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期損益計算書計上額 (注)
	飲食事業	DXコンサルティング事業			
売上高					
外部顧客への売上高	10,896,251	396,364	11,292,615	—	11,292,615
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	53,638	53,638	△53,638	—
計	10,896,251	450,002	11,346,254	△53,638	11,292,615
セグメント利益	402,223	137,904	540,127	—	540,127

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年7月1日 至 2026年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期損益計算書計上額 (注)
	飲食事業	DXコンサルティング事業			
売上高					
外部顧客への売上高	12,109,227	508,259	12,617,487	—	12,617,487
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	45,563	45,563	△45,563	—
計	12,109,227	553,823	12,663,051	△45,563	12,617,487
セグメント利益	320,242	202,314	522,557	—	522,557

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	246,065千円	409,260千円
のれんの償却額	9,707千円	9,788千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。